

3. 呼吸器衛生/咳エチケット

感染症の初期に、急性の呼吸器症状がみられることがよくあります。「咳エチケット」とは、咳やくしゃみがあるときにその飛沫をブロックすることにより、他の人への感染を広げないためのエチケットのことです。

発熱があるか否かは関係なく、未診断の状況下で咳、充血、鼻汁、喀痰などの呼吸器分泌物の増加などの症状のあるすべての人（患者、面会者、職員）が施設内に入るときに適応されます。花粉症やアレルギー性鼻炎や気管支炎の感染症でない人も対象です。

